

競走期に影響を 及ぼす若馬の疾患とは

～発育期に発生する骨疾患(DOD)や
呼吸器疾患について～



(写真：北海道浦河高校写真部 田岡陽向 BTC調教場グラス馬場にて)

日時

令和元年

9月26日 木 13:30-15:00

場所:JBBA九州種馬場

(鹿児島県曾於郡大崎町野方3995)

講師

JRA日本中央競馬会 日高育成牧場
生産育成研究室長 佐藤文夫博士

講師紹介:平成8年JRA入会后、競走馬総合研究所、栗東TCを経て平成22年から日高育成牧場生産育成研究室勤務。日高ではJRAホームブレッドの生産を行い、生産者の目線から調査研究を実施している。主な研究テーマは、発育期整形外科的疾患(DOD)、ウォブラー症候群、馬クッシング病など。



主催 公益財団法人 軽種馬育成調教センター (BTC)

お問い合わせ:

共催 日本中央競馬会・公益社団法人 競走馬育成協会

公益財団法人 軽種馬育成調教センター

TEL 0146-28-1001

後援 公益社団法人 日本軽種馬協会
九州軽種馬協会

九州軽種馬協会

TEL 099-478-3015